

## 京浜急行線のダイヤ改正に関する要望書

貴社におかれましては、新型コロナウイルス感染の収束の見えない中、感染防止対策やホームドアの設置など、利用者の安全・安心のために不断に取り組んでいただき、感謝申し上げます。

さて、このたび、来る本年3月27日にダイヤ改正が実施されることを、貴社のホームページで確認をいたしました。

昨年から続く新型コロナウイルス感染拡大の状況下においては、不要不急な外出自粛の要請などもあり、日常生活における鉄道利用の状況の変化、加えて夜間における保守作業時間の確保及び鉄道係員の労働環境の改善が求められていることは承知しております。

このことを踏まえれば、昨年5月からの品川駅から京急蒲田駅間の一部普通列車の運休対応や、その運休電車の扱いを今回のダイヤ改正に反映せざるを得なかった貴社の対応には一定程度の理解を示すところです。

しかしながら、京急本線の快特列車が停車しない駅を利用する区民等については、日中は普通列車に頼らざるを得ず、今回のダイヤ改正は利便性に影響を及ぼすものと考えています。

大田区民の暮らしを支える地域公共交通の一翼を担っている貴社におかれましては、今後、沿線区民の利便性確保のため、特段の配慮をいただくとともに、新型コロナウイルス感染症の状況により、今回の減便分を従前のダイヤに戻すことなども含め、検討いただくよう要望いたします。

現状のコロナ禍においては大変厳しい状況とは存じますが、この難局を乗り越えるべく、貴社と大田区並びに大田区議会の連携・協力にご理解いただきますよう、お願い申し上げます。

令和3年2月8日

京浜急行電鉄株式会社

取締役社長 原 田 一 之 様

大田区議会議長  
塩野目 正 樹